

提言書（概要版）

提言書「桜の京（はなのみやこ）～創造・再生・発信～」（新名所の創造、ソメイヨシノの保全再生、名所の活用発信）に関する概要版は以下のとおりです。

【構成】 本提言書は、提言Ⅰ、提言Ⅱ、提言Ⅲの本文と別添の資料1、資料2、資料3及びイメージパースで構成しています。

【提言Ⅰ】 提言Ⅰは、「創造・復活」と題して、かつて花見がヤマザクラ、シダレザクラ等による多様な樹種を対象としていたものが時代を経て現在のソメイヨシノ一極集中に至る桜の変遷をたどり、桜の新名所の提案について記述しています。

また、提言Ⅰの資料として資料1、資料2及びイメージパースを別添しています。

資料1には、新名所の候補地として下記6箇所をピックアップし箇所の選定理由と共に記述しています。

- | | |
|-----------|---------------------|
| I 宝が池公園 | ～広大な敷地を活かしたロングラン花見～ |
| II 大宮交通公園 | ～御土居と桜と雨庭と～ |
| III 船岡山公園 | ～市内を一望する山頂を桜の園に～ |
| IV 七本松通 | ～京都駅西部エリアに桜街道を～ |
| V 東本願寺前緑地 | ～東本願寺前に桜名所と雨庭を～ |
| VI 高瀬川沿い | ～都心の水辺の桜を更に充実～ |

箇所選定の理由

- 1 育成環境
- 2 公共性・交通利便性
- 3 広さ・安全性
- 4 周辺との調和・回遊性

資料2は、多数の桜から、花暦で開花時期を整理し、樹種一覧で桜の特徴やエピソードを整理しています。

ソメイヨシノを標準として、早咲7種、遅咲17種、冬咲他5種など入手可能で京都の気候風土に適合する30種を記述しています。

イメージパースは、候補地の6箇所に桜を咲かせたイメージ図です。

【提言Ⅱ】 提言Ⅱは、「保全・再生」と題して、現在の花見の主役ソメイヨシノの老朽化やてんぐ巣病等に関する状況について、円山公園を例にとって記述しています。

また、桜への新たな被害情報（クビアカツヤカミキリ）や円山公園などのソメイヨシノの名所を守り継ぐための対策についても記述しています。

【円山公園のソメイヨシノ】



資料3参照

【提言Ⅲ】 提言Ⅲは、「活用・発信」と題して、**民間事業者による有料施設の運営**など桜名所の利活用に向けた取組と**グローバルな京都情報の発信**により、更なる**観光振興及び周辺観光地の混雑緩和**について円山公園と宝が池公園を例にとって具体的に記述しています。

○円山公園

- ・再整備に合わせ、休憩や学習に関する施設の設置を提言致します。
- ・休憩施設の他、学習スペースとして展示ブースや**有料の多目的ホール**を設けることとしております。

多目的ホールについては、祇園小唄祭等のイベント開催や日本庭園、祇園祭、桜情報等に関する講座の開催のほか、京舞・狂言の観賞、茶道・華道の体験等に活用し、収益を植栽等の公園管理費に充当する提言です。

○宝が池公園

宝が池公園が、アクセス良好な広域公園で、京都市における自然・運動・環境のメッカであることに加え、新たに桜名所の創造を推進している情報を世界に発信することで、桜の植栽費用の捻出に向けた取組について記述しております。

具体的には、**クラウドファンディングによる寄付システム**の導入、休憩所やカフェ等の**有料施設を備えたジョギングステーション**の設置等について関係事業者と連携した取組を進め、収益を桜植栽や公園運営に充当することとしております。

○情報発信

SNS（ツイッター、フェイスブック、インスタグラム等）の活用、海外の京都ガイドブックへの掲載、**飲料水自動販売機、バス停表示板へのQRコード付多言語案内サイン**の設置を記述しています。

これらを使って観光情報、災害情報、交通情報、地図情報等を発信することで、ディープな京都情報の発信による**回遊性の向上**並びに周辺観光地の**混雑緩和**や**安全で円滑な歩行者空間**の確保が実現すると考えております。



以上、「緑の文化首都・京都」、「世界があこがれる観光都市・京都」が末永く光り輝くことを願い本提言の結びとさせていただきます。